

ヒンデンブルグ 第三帝国の陰謀 (2011)

HINDENBURG

HINDENBURG: THE LAST FLIGHT

メディア 映画

ジャンル サスペンス ミステリー ロマン스

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2013/02/16

公開情報 東映

映倫 G

【キャッチコピー】

国家（ナチ）の所為にはしない
あなたを守る

【解説】

有名なドイツの巨大飛行船“ヒンデンブルク号”の爆発炎上事故を巡る謎を独自の解釈で描く歴史ミステリー・ロマンス。ヒンデンブルク号には爆弾が仕掛けられていたという陰謀説を基に、爆弾と犯人探しのミステリーに主人公のロマンスを絡めつつ、ヒンデンブルク号の炎上崩壊シーンをリアルに再現した迫力の映像で描き出す。監督はドイツのTVで活躍するフィリップ・カデルバッハ。

1937年、ドイツのフランクフルト。ツェッペリン飛行船会社の設計技師マーテン・クルーガーは、操縦していたグライダーが墜落し、偶然居合わせたアメリカ人の富豪令嬢ジェニファーに助けられ、恋に落ちる。しかし彼女には既に婚約者がいた。そんな中、ジェニファーは父急病の報せに、母と一緒にヒンデンブルク号でアメリカへと帰国することに。ところが飛行当日、マーテンは社長から母娘の乗船阻止を命じられ、不安に思いながらもジェニファーを探しに飛行船へと向かうのだが…。

【クレジット】

| | | |
|-------|-----------------|-----------------------|
| 監督 | フィリップ・カデルバッハ | Philipp Kadelbach |
| 製作 | カトリン・ゲッター | Katrin Goetter |
| 製作総指揮 | サーシャ・シュヴィンゲル | Sascha Schwingel |
| | ユルゲン・シュスター | Jurgen Schuster |
| 脚本 | ヨハネス・W・ベッツ | Johannes W. Betz |
| | マーティン・プリストル | Martin Pristl |
| | フィリップ・ラゼブニク | Philip Lazebnik |
| 撮影 | ダーヴィット・スラマ | |
| 音楽 | ディルク・ロイポルツ | Dirk Leupolz |
| 出演 | マキシミリアン・ジモニシェック | Maximilian Simoniscek |
| | ローレン・リー・スミス | Lauren Lee Smith |
| | グレタ・スカッキ | Greta Scacchi |
| | クリスティアーネ・パウ | Christiane Paul |
| | ハイナー・ラウターバッハ | Heiner Lauterbach |
| | ウルリッヒ・ヌーテン | Ulrich Noethen |
| | ステイシー・キーチ | Stacy Keach |
| | | マーテン・クルーガー |
| | | ジェニファー・ヴァンザント |
| | | ヘレン・ヴァンザント |
| | | アンナ・ケルナー |
| | | フーゴ・エッケナー |
| | | レーマン |
| | | エドワード・ヴァンザント |

| | | |
|------------------|---------------------|--------------|
| ヒンネルク・シェーネマン | Hinnerk Schönemann | アルフレート |
| ユストゥス・フォン・ドナーニー | Justus von Dohnanyi | カウフマン |
| ハンネス・イエーニッケ | Hannes Jaenicke | ブローカ |
| ピエール・ベッソン | Pierre Besson | ゴットフリート・ケルナー |
| ユルゲン・ショルナゲル | Jürgen Schornagel | プルス船長 |
| ヴォータン・ヴィルケ・メーリング | Wotan Wilke Mohring | エルドマン |
| アントニオ・モノー・J r | Antoine Monot Jr. | シュミット |
| アンドレーアス・ピーチュマン | Andreas Pietschmann | フリッツ・リッテンベルク |
| ミーガン・ゲイ | Megan Gay | オリヴィア・ノリス |